

10

段ボールを素材とするスツール

NK02スツールの開発

Stool made from corrugated cardboard

Development of NK02 STOOL

デザイン学科・教授

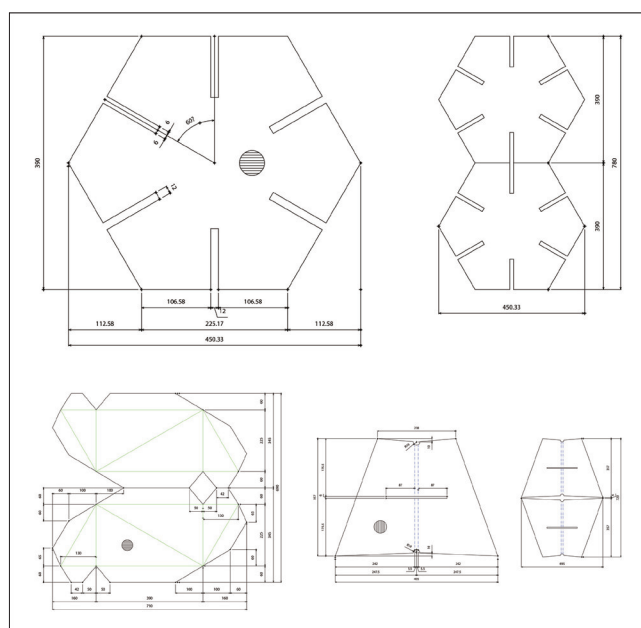
Department of Design・Professor

河村 暢夫 Nobuo KAWAMURA

デザイン学科・非常勤講師

Department of Design・Lecturer

山内 瞬葉 Shunyo YAMAUCHI

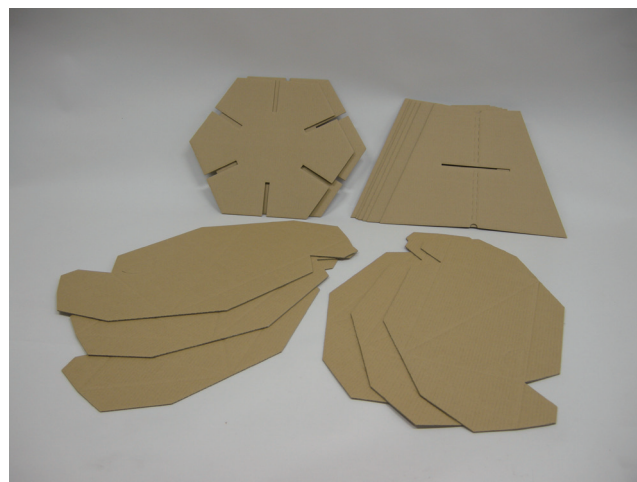


NK02スツール／図面

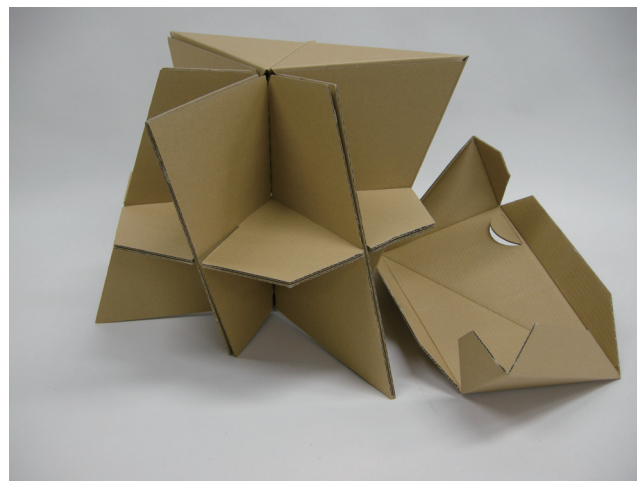
NK02スツールの開発

2001年に段ボールスツールの開発第一弾としてNKトリスツールを開発した。発明特許も申請した。このプロジェクトには(株)上野紙業の素材開発やトムソン型の設計にも助言を得て2004年にトムソン型を作り500個を試作した。2005年に開催された愛知万博の瀬戸会場で500個を採用された。その他では大学の講義と演習の教材として500個ほど使用している。この設計意図は自然素材で且つリサイクル性に富み、1シートで段ボールを組み立て時間が短いという利点をコンセプトとしている。反省点として止め金具と凧糸が付属品として必要であったために説明が複雑となった。

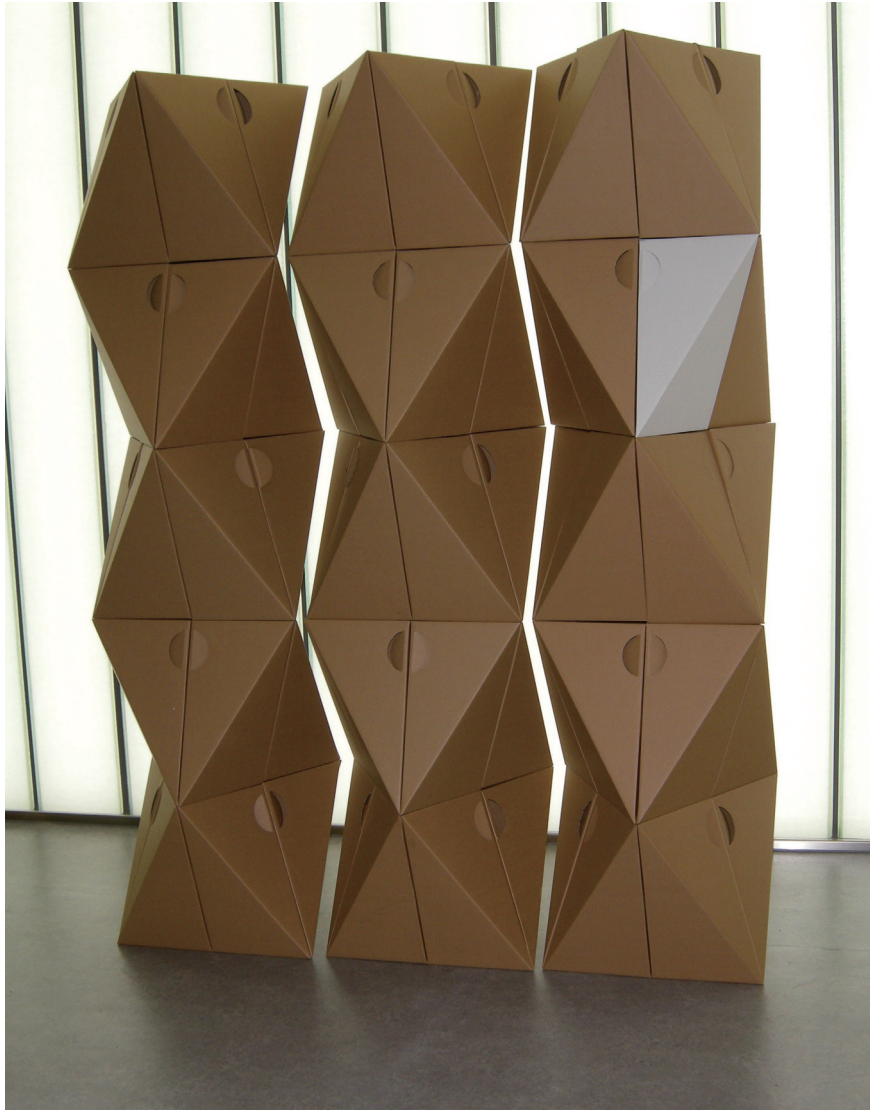
第二弾として今回の作品「NK02スツール」として発表することができた。このスツールの部品構成は4個からなりインナーの構造部とアウトターの被覆部でできている。接着材や金具は一切使っていない。形状は正八面体である。開発は1/5・1/2・1/1と試行錯誤を繰り返して段ボールの試作に漕ぎ着けた。今後はイベントのスツールとして教材としても活路が開けることを期待している。



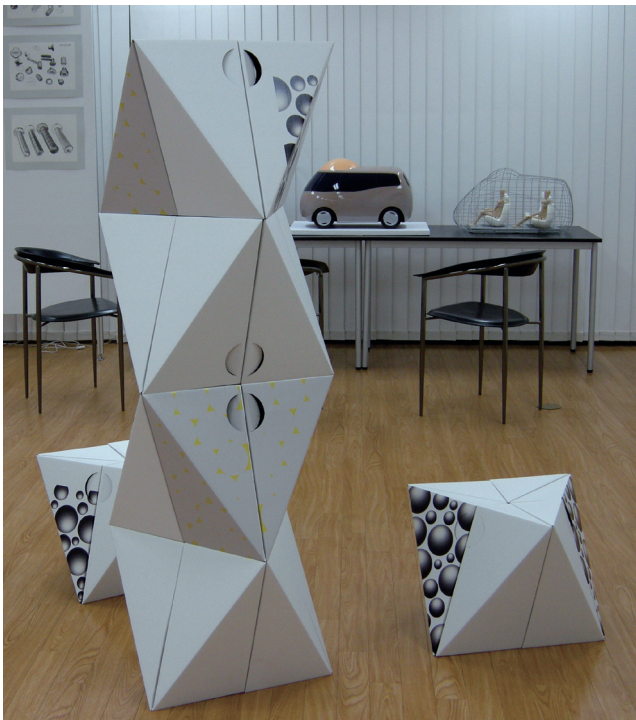
NK02スツール／パーツ



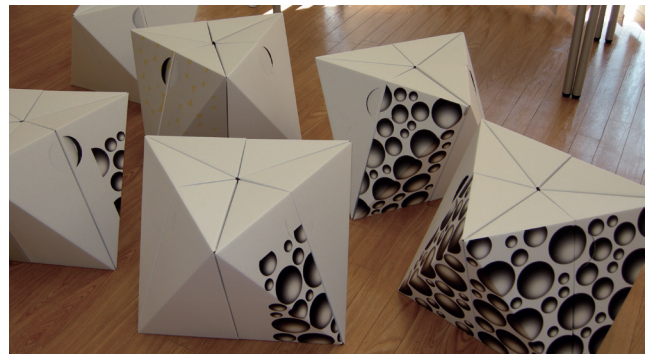
NK02スツール／内部構造



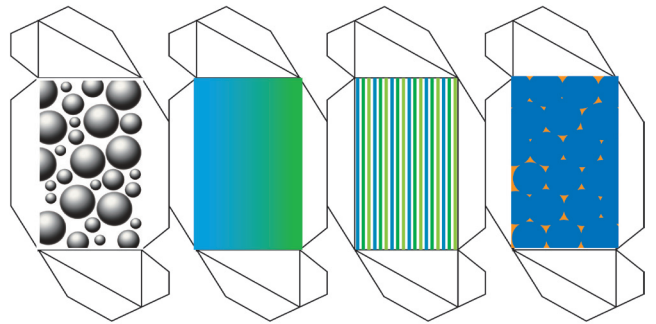
NK02スツール



NK02スツール/外板にグラフィック処理



NK02スツール/外板にグラフィック処理



NK02スツール/グラフィックの展開一例 (グラフィックデザイン: 山内 瞬葉)